

## 2月7日のJR神戸線における車両確認の原因と対策について

2024年2月7日、JR神戸線 垂水駅～舞子駅間での車両トラブルにより列車の遅れを発生させた事象について、原因が判明しましたので対策と合わせてお知らせします。お客様にご不安・ご迷惑をおかけしましたこととお詫び申し上げますとともに、再発防止に努めます。

### 1 発生日時

2024年2月7日（水） 11時34分頃

### 2 発生場所

JR神戸線（山陽本線） 垂水駅～舞子駅間 構内

### 3 列車名

下り新快速電車 12両編成

草津（10時07分）発 姫路（12時03分）行

ご乗車のお客様：約500名

### 4 概況

11時34分頃、上り貨物列車の運転士は、走行中にすれ違った下り新快速電車の車輪付近から煙のようなものを認めました。その後、下り新快速電車は明石駅まで運転を行い、前途の運転を取りやめました。

このため、下り列車線（主に特急・新快速電車が走行する線路）では、後続電車が各駅で運転を見合わせていましたが、13時06分に順次運転再開しました。

※ご乗車のお客様にお怪我はありません。

※ご乗車のお客様は明石で降車いただきました。

### 5 列車影響

<運 休> 計23本（上り12本、下り11本 部分運休含む）

<遅 れ> 下り新快速電車 米原（9時50分）発、姫路（12時18分）行が93分遅れたのを最大に、計32本（上り15本、下り17本）に93～6分の遅れ

<影響人員> 約20,000人

### 6 原因

モータ内部の部品（軸受※）の破損により、モータ回転軸に振動が発生し、内部で接触したことで煙が生じたためです。

※軸受：回転する部品を支えるための部品

### 7 暫定対策

同モータの点検を実施しています。（約3,000台）